

第 IV 部

平成 26 年度全国精神保健福祉センター長会
第 51 回全国精神保健福祉センター研究協議会

第51回全国精神保健福祉センター研究協議会開催プログラム

会場：ホテルセントヒル長崎

場所：長崎県長崎市筑後町4番10号

第1日目 平成27年11月3日（火・祝）

○ 全国精神保健福祉センター長会理事会

10:00~11:00	理事会受付	2F 絹笠
11:00~12:00	全国精神保健福祉センター長会理事会	

○ 全国精神保健福祉センター長会会議

12:30~13:00	センター長会受付	2F 妙見
13:00~14:45	全国精神保健福祉センター長会会議	

○ 全国精神保健福祉センター研究協議会

12:30~14:40	研究協議会受付	2F 妙見
14:55~15:05	全国精神保健福祉センター研究協議会 開会式	
15:10~16:00	講演 「精神保健福祉行政の動向」 厚生労働省精神・障害保健課 課長補佐 鶴田真也 氏	
16:10~17:00	講演 「出島の商館医が見た日本の医療と社会」 長崎大学名誉教授 相川忠臣 氏	

○意見交換会

17:30~19:00	意見交換会	3F 紫陽花
-------------	-------	-----------

第2日目 平成27年11月4日（水）

○ 全国精神保健福祉センター研究協議会

8:40~9:00	研究協議会受付	2F 妙見
9:00~12:25	一般演題	
12:25~13:30	休憩	
13:30~15:45	一般演題	
15:45~15:55	全国精神保健福祉センター研究協議会 閉会式	

講演

精神保健福祉行政の動向

厚生労働省精神・障害保健課 課長補佐 鶴田真也 氏

【メモ】

講演

『出島の商館医が見た日本の医療と社会』

長崎大学名誉教授 相川 忠臣 氏

【メモ】

第51回全国精神保健福祉センター研究協議会

一般演題発表プログラム

平成27年11月4日（水）

9：00～15：45

一般演題発表プログラム

A 自殺対策関係①～ハイリスク者対策、その他～ 9:00～9:50 座長：三井 敏子（北九州市立精神保健福祉センター所長）

誌上	No	演題名	所属名	発表者名	頁
	1	自殺対策における精神保健福祉センター(自殺予防情報センター)の役割についての一考察	鹿児島県精神保健福祉センター	田原直子	12
	2	自死遺族のつどい(分かち合い)の取組状況から自死遺族支援を考える	青森県立精神保健福祉センター	松坂育子	14
	3	小規模事業場におけるメンタルヘルス対策に関する実態把握調査	新潟市こころの健康センター	中川拓也	16
	4	岡山市の自殺ハイリスク者支援～つながりにくい人とつながり続けるために～	岡山市こころの健康センター	神田かおり	18
	5	地域における自殺未遂者支援体制整備の取組～網走保健所への技術支援から～	北海道立精神保健福祉センター	岡崎大介	20
○	6	自殺未遂者再企図防止支援体制の構築に向けた取り組み	滋賀県立精神保健福祉センター	西田大介	22
○	7	鳥取県自死対策の取組の効果について～市町村アンケート調査の結果報告～	鳥取県立精神保健福祉センター	原田豊	24
○	8	長崎県における自殺実態分析～内閣府 自殺統計原票データの特別集計から地域の対策を考える～	長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター	永石加奈子	26
質疑及び座長まとめ (9:50まで)					

B 自殺対策関係②～若年者対策～ 9:55～10:55 座長：楯林 英晴（福岡県精神保健福祉センター所長）

誌上	No	演題名	所属名	発表者名	項
	9	大阪市における大学生対象のゲートキーパー研修の取り組みについて	大阪市こころの健康センター	植田高子	30
	10	高知県の若者向けゲートキーパー養成研修の取り組み	高知県立精神保健福祉センター	政木舞子	32
	11	若年者の自死未遂・自死念慮の動向～鳥取県立精神保健福祉センターにおける精神保健福祉相談から～	鳥取県立精神保健福祉センター	山下倫明	34
	12	浜松市の子どものこころの健康づくりの取り組みについて～現場をつなぐ、いのちをつなぐ～	浜松市精神保健福祉センター	松尾詩子	36
	13	Q-Uアンケートを活用した学校現場における自殺予防の取り組み その2	福岡市精神保健福祉センター	志岐景子	38
	14	仙台市における若年層向けの普及啓発活動～「はあとケアサークル YELL」の取り組み～	仙台市精神保健福祉総合センター	高橋悠佳	40
質疑及び座長まとめ (10:55まで)					

C ひきこもり関係 11:00～11:40 座長：山口 喜久雄（熊本県精神保健福祉センター所長）

誌上	No	演題名	所属名	発表者名	頁
	15	静岡県ひきこもり支援センターの支援経過における考察	静岡県精神保健福祉センター	杉森加代子	44
	16	ひきこもり親の会における家族心理教育的アプローチの試み～家族機能の変化を目指して～	広島県立総合精神保健福祉センター	白尾直子	46
	17	滋賀県ひきこもり支援センターの現状と展望について	滋賀県立精神保健福祉センター	藤支有理	48
	18	滋賀県の市町発達支援室・発達支援センターの現状について	滋賀県立精神保健福祉センター	小西文子	50
○	19	ひきこもりの相談事例の動向から支援のあり方を考える	福岡県精神保健福祉センター (福岡県ひきこもり地域支援センター)	飛永弥里	52
○	20	岐阜県のひきこもり対策事業の概要と今後の展望	岐阜県精神保健福祉センター	谷口雅美	54
○	21	川崎市のひきこもり支援体制に関する分析と今後の展望	川崎市精神保健福祉センター	由井久枝	56
質疑及び座長まとめ (11:40まで)					

D 精神科医療等(制度・支援) 11:45~12:25 座長: 峯田 聖 (佐賀県精神保健福祉センター所長)

誌上	No	演題名	所属名	発表者名	頁
	22	自立支援医療費(精神通院医療)支給認定および精神障害者保健福祉手帳判定業務における疑義照会の改善について	相模原市精神保健福祉センター	武子 泰史	60
	23	当事者及び家族を精神医療審査委員会に任命した経緯と意義~和歌山県における取り組み~	和歌山県精神保健福祉センター	小野 善郎	62
	24	入院中の精神障害者の地域生活への移行を促進するための調査報告 —居住の場へのスムーズな移行をめざして—	神奈川県精神保健福祉センター	岡田 由起子	64
	25	公的機関によるアウトリーチ支援事業の意義と役割	東京都立精神保健福祉センター	飯嶋 祐	66
○	26	沖縄県におけるDPAT体制の実践と課題	沖縄県立総合精神保健福祉センター	仲本 晴男	68
○	27	措置入院者フォローアップ体制に関する一考察	滋賀県立精神保健福祉センター	平岡 千夏	70
質疑及び座長まとめ (12:25まで)					
昼食・休憩 12:25~13:30					

E 依存症対策関係 13:30~14:30 座長: 土山 幸之助 (大分県こころとからだの相談支援センター所長)

誌上	No	演題名	所属名	発表者名	頁
	28	未成年者のお酒に関する調査報告	島根県立心と体の相談センター	川本 浩史	74
	29	「お酒も健康もあきらめない」県職員対象節酒プログラムの取り組み	熊本県精神保健福祉センター	宮本 靖子	76
	30	福岡市精神保健福祉センターの専門相談の概要と中間報告	福岡市精神保健福祉センター	神前 洋帆	78
	31	薬物・アルコール等依存症家族教室の効果とプログラム構成に関する考察	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	苅部 春夫	80
	32	大阪府における薬物依存症者等ケア強化事業	大阪府こころの健康総合センター	杉原 亜由子	82
	33	精神保健センターにおける摂食障害の支援のあり方について~摂食障害セミナーを通して見えてくるもの~	京都府精神保健福祉総合センター	東 希美	84
○	34	福岡市精神保健福祉センターにおける依存症支援への取り組みと課題	福岡市精神保健福祉センター	丸林 一成	86
質疑及び座長まとめ (14:30まで)					

F 地域生活支援関係等 14:35~15:45 座長: 仲本 晴男 (沖縄県立総合精神保健福祉センター所長)

誌上	No	演題名	所属名	発表者名	頁
	35	精神科デイケアにおける「青年期プログラム」の取り組み~集団適応性の向上を目指して~	福岡県精神保健福祉センター	川崎 梢	90
	36	集団認知行動療法を取り入れたうつ病デイケアの取り組み	静岡市こころの健康センター	川崎 真輔	92
	37	大分県こころとからだの相談支援センターにおける成人発達障がい者家族教室の取り組みについて	大分県こころとからだの相談支援センター	安東 真優	94
	38	高次脳機能障害者と家族の教室における効果について	群馬県こころの健康センター	新島 怜子	96
	39	ストレスドック事業の取り組みに関する一考察	富山県心の健康センター	荒幡 ことみ	98
	40	精神保健福祉士の区役所派遣事業による技術支援について	さいたま市こころの健康センター	加藤 拓也	100
	41	官民協働による地域ネットワークを活用した精神保健福祉センター(分室機能)の取り組み~多様な主体との連携を取り持つ地域精神保健システムの構築について~	川崎市精神保健福祉センター分室百合丘障害者センター	原島 淳	102
○	42	佐賀県精神保健福祉センターにおける思春期精神保健福祉相談支援事業の現状と課題について	佐賀県精神保健福祉センター	田中 智子	104
○	43	高次脳機能障害者とその家族による自助組織への育成支援と相談支援体制の整備推進について	長崎県長崎子ども・女性・障害者支援センター	井戸 裕彦	106
質疑及び座長まとめ (15:45まで)					

お願い

- 各演題の発表時間は、7分以内です。厳守してください。
- 座長及び発表者は、次頁の「一般演題発表について」をご確認ください。